

第1章 国語教育と日本語教育

1

→ 小学校から始まる学校教育



→ 外国人に、
としての日本語を教える

<第二言語の定義>

①



2

	国語教育	日本語教育
対象者		
能力	「聞く」「話す」はできる	の能力が不十分 ()
何をやるか	スタート	スタート
違い	⇒	

3

<第二言語の定義>

②

としての日本語＝
(Japanese as a **S**econd **L**anguage)

としての日本語＝
(Japanese as a **F**oreign **L**anguage)

4

第2章 日本語学習者

7

7

1) 留学生

<日本語学校の学生の主な学習目的>

- ・日本の専門学校、大学、大学院への進学
- ・日本での就職



※日本語学校に在籍できる期間は、



9

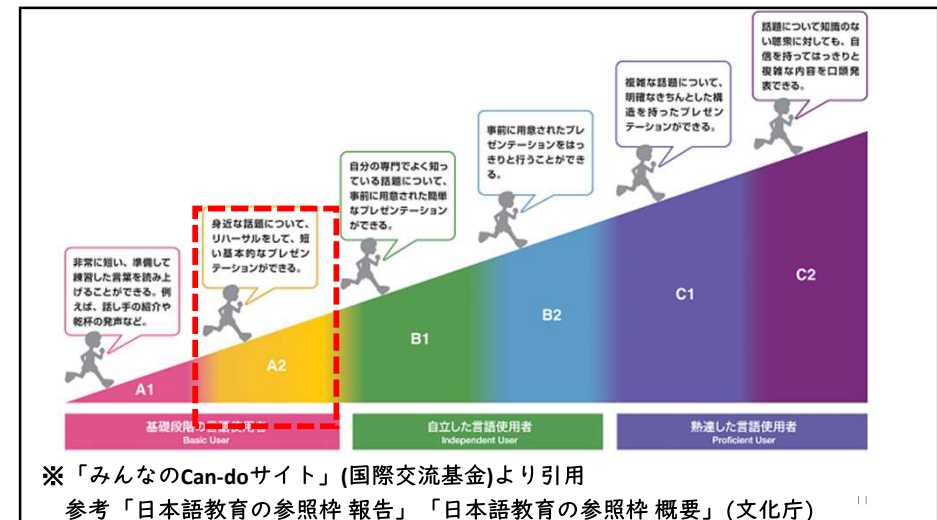
9

日本語の試験

- 毎年 実施・レベル N1~N5
- 毎年 実施・試験科目: 日本語・理科・数学・総合科目
- 年6回実施・CBT方式・「ある程度日常会話ができ、生活に支障がない程度の能力」の日本語力を持っているかどうかを判定

10

10



11

- ・ **JFT-Basic**は、「**日本語能力試験**」に基づいて
- ・ ※読み方:セファール(**ヨーロッパ言語共通参照枠**)
“Common European Framework of Reference for Languages”
- ⇒ヨーロッパ全体で外国語学習者の習得状況を示す際に用いられるガイドライン



13

- ・ **CEFR**: の考え方に基づく
- ⇒ **多様な背景を持つ言語の使用者及び学習者**を生活、就労、教育等の場面において、
として捉える考え方のこと
- ・ 行動中心アプローチにおける言語教育の **目標**
- ⇒ 言語の使用者及び学習者が



14

2) 外国人労働者

技能実習生

⇒技能実習生が日本の企業と雇用関係を結び、

(滞在可)



25

25

技能実習生 就労状況が大きな問題となっている

- 2017年11月: 「**技能実習法**」施行
技能実習生の保護を図るため、
が行われた
 - ・ 人権侵害行為等について、禁止事項や罰則を規定
 - ・ 実習先の変更を支援 など
- 2024年3月: 技能実習制度に代わる **新制度**
に関する法案が閣議決定。6月の参議院本会議で可決・成立。
2027年に施行予定。
 - ・ (これまで原則不可)

26

26

特定技能1号・2号

2019年、

ために創設

	特定技能1号	特定技能2号
対象者	技能を持つ外国人	技能を持つ外国人
在留期間		
取得条件		
業種		
家族帯同	×	○
人数	令和5年12月末:	同:

32

特定技能1号 12分野（14業種）⇒16分野へ

（2024年9月30日より）

※国際人材協力機構（JITCO）HP参照

- ①介護 ②ビルクリーニング ③宿泊 ④飲食料品製造業
 ⑤外食業 ⑥航空 ⑦農業 ⑧漁業 ⑨自動車整備
 ⑩工業製品製造（3業種 素形材産業、産業機械製造業、
 電気・電子情報関連産業を含む）
 ⑪建設業 ⑫造船・船用工業

追加4分野：

33

33

特定技能2号 2業種⇒11業種へ（2023年8月31日より）

①

②

- ③製造業 ④ビルクリーニング ⑤自動車整備 ⑥航空
 ⑦農業 ⑧漁業 ⑨飲食料品製造業 ⑩外食業 ⑪宿泊



36

高度人材ポイント制

⇒2012年

ために導入された制度

- ・ などの項目ごとにポイントが設けられている
 ・ は、在留資格
 が得られ、 を受けることができる

39

39

高度外国人材

・
⇒日本での**研究、研究の指導または教育**をする活動



・
⇒日本で行う**自然科学、人文科学の分野**に関する知識や技術を要する業務に従事する活動



・
⇒日本で**事業の経営や管理**に従事する活動



40

40

	高度専門職1号	高度専門職2号
取得条件	「高度人材ポイント制」で取得	「高度専門職1号」を取得し活動
在留期間		
優遇措置	・配偶者の就労 ・親・家事使用人の帯同 ・ の優先処理 ・在留歴に係る の緩和	
人数	2022年末: 17,118人	同: 1,197人

42

42

3) 南米日系人とその家族

・ **1989年** 在留資格 が新設



対象者 :

滞在期間: (ただし更新すれば無期限滞在可)

家族帯同:

※

⇒これを機に、来日する日系人が急増

46

46

・ **2018年** の受け入れ制度ができた

在留資格:

対象者 :

滞在期間:

入国時に必要な日本語能力:

家族帯同:

※ **就労は自由**

47

47

・2023年12月「日系4世」の在留資格の要件が緩和

在留資格：①「特定活動」で ②
⇒「定住者」に変更可

対象者：

入国時に必要な日本語能力：18歳以上30歳以下⇒
31歳以上35歳以下⇒

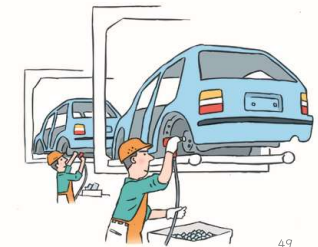
※2年目の申請時はN4、4年目の申請時はN3が必要

48

48

3) 南米日系人とその家族

：南米日系人が多く住む都市により毎年開催
地域の問題解決に取り組んでいる
(就労、教育、医療、社会保障などの問題)



49

49

4) 難民

： から政治的な迫害を
逃れるために、国外脱出を図った人々
海路で逃れた人々＝

1981年 日本が 加盟

2006年 条約難民を対象に難民事業本部（ ）が開設
日本語教育・職業相談など定住支援事業を行っている

52

52

条約難民とは、「人種、宗教、国籍、特定の社会的集団の構成員、
政治的意見」を理由に

●まず5年間の「定住者」の在留資格⇒永住許可の取得も可能

●認定のハードルは極めて高い

1982～2020年までの39年間に難民申請した8万5479人(取り下げを
含む)のうち、 しか認定されていない

53

53

●2023年6月

●同年12月、
新制度が施行された

⇒従来:一時的な在留許可

新制度: として保護
の在留資格を付与

入管難民法改正案についての問題点		
	改正案	専門家や 難民支援者の指摘
強制送還	難民申請回数が3 回目以降の人は強 制送還可能に	本来難民として保護すべ き人を危険にさらす懸念
難民認定基準	大きな変更なし	他の先進国と比べて厳 しすぎる
入管施設収容 のあり方	3カ月ごとに収容 を続けるべきか検 討する	・収容期間に上限がない ・収容、解放の決定に司 法の審査がない
入管施設外の 生活	従来の「仮放免」に 加え民間の監督者 の元で暮らす「監 理措置」の導入	監理人の引き受け手が 出てこない可能性
日本で生まれ 育った子ども たちの扱い	大きな変更なし	在留資格がないため保 険証がない、就職できな いなどの状態が続く

(出典 static.tokyo-np.co.jp)

54

54

「難民に対する日本語教育」(文化庁)

①定住支援施設における日本語教育

②

③



57

57

5) 看護師・介護福祉士候補者

に基づいて受け入れ

⇒ を図ることを目的とした協定

日本 ↔

在留資格は



59

59

インドネシア・フィリピン:

日本語研修を受け、
に達した者のみ来日可

ベトナム:

日本語研修を受けて、

のみ来日可

※**看護師**候補者は、**介護福祉士**候補者は の間に、
国家資格が取得できなければ帰国

60

60

6) 短期滞在者

観光客、ワーキングホリデービザで入国した人

<主な学習目的>

旅行会話など簡単な日常会話がしたい

⇒ 使う

「空港で」「郵便局で」「スーパーで」



61

61

7) 海外帰国子女

<主な学習目的>

受験をして日本の学校に入りたい

・日常会話の日本語が問題なくても、



62

62

<帰国子女に関するサイト>

：帰国・外国人児童生徒に関する

(海外の日本人学校と国内の学校が)

：帰国・外国人児童生徒のための、

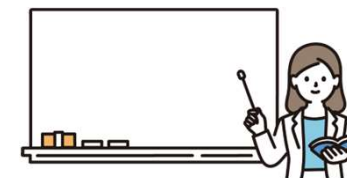
(多言語教材など)

[CLARINET](#)

[かすたねっと](#)

63

第3章 教授法の歴史



64

64

1) 文法訳読法／文法翻訳法／

GTM, Grammar-Translation Method

16世紀頃～19世紀中頃まで、約300年間主流

【背景】 ラテン語が学ばれるようになった

【ポイント】

- ・
- ・ は身につくが、 は身につかない



65

2) 直接法 ▼ナチュラルメソッド

▼シリーズメソッド／サイコロジカルメソッド

▼ベルリッツメソッド

19世紀

【背景】 産業革命により交通機関が発達
外国語で会話する機会が増えた



【ポイント】

- ・ を重視し、 を身につける
- ・ を観察して生まれた教授法



66

2) 直接法 ▼ナチュラルメソッド

▼シリーズメソッド／サイコロジカルメソッド (byグアン)

【ポイント】

- ・ 教師が 動作と言葉で表現し、それを学習者が再現 例) 「ドアを開ける」
- ・ 幼児の母語習得の過程と心理的発達に注目



67

67

2) 直接法 ▼ナチュラルメソッド

▼シリーズメソッド／サイコロジカルメソッド (byグアン)

1895年 日清戦争に勝利し、台湾で皇民化教育を始める
、台湾の芝山巖（しざんがん）で日本語教育開始
芝山巖事件

1896年 、台湾 で シリーズメソッドを実践
「戸のほうに歩む」「戸に近寄る」…

68

68

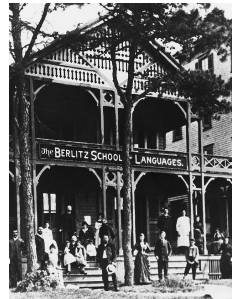
2) 直接法 ▼ナチュラルメソッド

▼ベルリッツメソッド (byベルリッツ)

1878年「ベルリッツ・スクール」設立

【ポイント】

- ・「聞く」「話す」を重視
- ・
- ・
- ・ (学習者の母語使用禁止)⇒
- ・ 語彙は絵やジェスチャーで、文法は例文を挙げて理解を促す



70

70

「間接法」⇒学習者の を使った教え方



73

73

2) 直接法

▼フォネティック・メソッド (音声学的教授法)

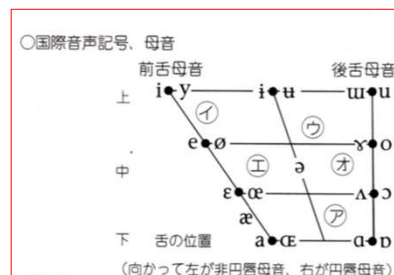
19世紀半ば

【背景】

の研究が盛んになった

【ポイント】

- ・ 学習者の母語使用禁止



「新・はじめての日本語教育 基本用語事典」より抜粋

74

74

2) 直接法

▼オーラル・メソッド (by言語学者 パーマー)

20世紀初め

【ポイント】

- ・ フォネティックメソッドの影響 ⇒
- ・
- ・ 授業の流れ

75

75

2) 直接法

▼オーラル・メソッド (by言語学者 パーマー)

<授業の流れ (PPP) >

(Presentation) : 絵、使用



(Practice) : 反復練習、置き換え(代入)練習、転換練習



(Production) : 会話練習



76

76

2) 直接法

▼オーラル・メソッド (by言語学者 パーマー)

ソシュール (1857-1913)
スイス人「近代言語学の父」

(ラング)

(パロール)

「第一次技能」(聞く・話す)

「第二次技能」(読む・書く)

77

77

2) 直接法

▼オーラル・メソッド (by言語学者 パーマー)

「聞く・話す」を習得するための 5 習性

①

②

③

④

⑤



78

78

2) 直接法

▼オーラル・メソッド (言語学者 パーマー)



長沼スクールHPより

パーマー (1877-1949)

1922年イギリスから来日し14年間日本の英語教育に
貢献

日本の英語教育改革のためにオーラルメソッドを開発



長沼スクールHPより

(1894-1973)

オーラルメソッドを日本語教育に応用

初の本格的な日本語教材『

』を作成

1948年「長沼スクール」開校

79

79

2) 直接法

▼GDM, Graded Direct Method (byリチャーズ・ギブソン)

1940年

【ポイント】

- ・
- ・
- ・教材が**段階的(Graded)**に作られている (易⇒難)
- ・学習者の母語を使用しない(**Direct**)

80

80

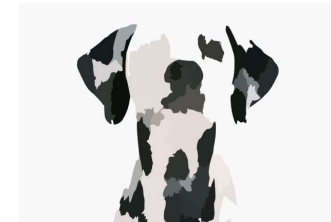
2) 直接法

▼GDM, Graded Direct Method (byリチャーズ・ギブソン)

ゲシュタルト心理学

人は

「部分」の集まりと捉えているのではない



81

81

2) 直接法

▼GDM, Graded Direct Method (byリチャーズ・ギブソン)

⇒ 「 , Sentence(文)in Situation(場面)」

※「ことば」は単なる記号でそのものに意味はない

「場面」の中で「文」の一部として使われることで初めて意味を持つ

82

82

2) 直接法

▼GDM, Graded Direct Method (byリチャーズ・ギブソン)

語彙制限がある＝

⇒

, (byオグデン)の影響

※ 簡約日本語 by野元菊雄



83

83

3) アーミーメソッド／ASTP(Army Specialized Training Program)

第二次世界大戦(1939-1945)

【背景】

アメリカ軍の短期集中的な外国語教育(諜報活動のため)

【ポイント】

- ・
- ・

84

84

⇒複数の教師が同じクラス(学習者)を担当すること

アーミーメソッドにおけるチーム・ティーチング

- ・
⇒音声や文法について英語で講義
- ・
⇒口頭練習を徹底的に行う

85

85

4) オーディオリンガル・メソッド(byフリーズ)

1950-60年代

【ポイント】

①

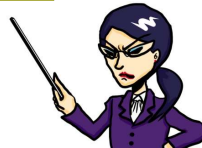
(学習者に ــــــــــــــــ ــــــــــــــــ を要求)

- ・
- ・
- ・

を使った発音練習

88

88



【ポイント】

②

⇒多くの例文を挙げ、そこから文法等の規則を見出させる

③



言語の構造や体系を研究する学問

の影響

89

89

オーディオリンガル・メソッドの機械的な口頭練習

●パターンプラクティス（文型練習）

- ・ 練習（リピート）
- ・ 練習（少しずつ文を長くする）
- ・ 練習
- ・ 練習（活用の練習）
- ・ 練習

90

90

オーディオリンガル・メソッドの機械的な口頭練習

●ミム・メモ練習

Mimicry and Memorization practice

●発音練習でミニマル・ペア（最小対立）を使用

⇒

例) aka aki /a/ /i/ ⇒ …意味の違いに関わる音の最小単位

※ ために、繰り返し練習する

95

95

4) オーディオリンガル・メソッド

行動(主義)心理学

…言語は習慣を形成することで習得できる

- ・ 外からの によって起こる を繰り返し行うことで、
習慣が形成される
- ・ 「反応」に対して が行われると習慣形成が促進される

96

96

「習慣形成理論」具体例

【動詞の転換練習（て形）】

- ① 教師「行きます、て形」と 指示
- ② 学生「行って」と 答える
- ③ 教師がほめる
⇒ 学生はやる気が出て「て形」が正しく使える回数が増える
- ④ 常に「て形」が正しく使えるようになる



97

97

認知心理学

、新しい情報を
時の心や脳の過程を研究する学問

例) みんな15課「てもいいですか」を学ぶ前に、
「て形」(14課)の活用練習をする



104

104

6) 人間主義的 (ヒューマニスティック) な教授法

- ▼ サイレント・ウェイ
- ▼ CLL/コミュニティ・ランゲージ・ラーニング
- ▼ TPR/全身反応法
- ▼ サジェストペディア

VS オーディオリンガル・メソッド

1960年代~70年代

言語面だけでなく

教授法

106

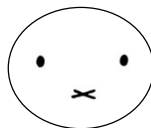
106

6) 人間主義的 (ヒューマニスティック) な教授法

▼ サイレント・ウェイ (by 心理学者 ガッターニョ)

【ポイント】

- ・
⇒ 教師は学習者が自ら気づき学べるよう促す
- ・
- ・ 学生同士、話し合いOK
⇒ グループダイナミクス(集団力学)が働く



107

107

6) 人間主義的 (ヒューマニスティック) な教授法

▼ CLL/コミュニティ・ランゲージ・ラーニング (by 心理学者 カラン)

【ポイント】

- ・
を取り入れた
教室= 教師= 学習者=



108

108

6) 人間主義的 (ヒューマニスティック) な教授法

▼CLL/コミュニティ・ランゲージ・ラーニング (by心理学者 カラン)

学習到達度 5段階

- ① : 教師に依存
- ② : 習ったことばを使う
- ③ : 自分から話し始める
- ④ : 一人で出来ると考える
- ⑤ : 自由にコミュニケーションができる



109

109

6) 人間主義的 (ヒューマニスティック) な教授法

▼TPR/全身反応法 (by心理学者 アッシャー)

【ポイント】

- ・
- ・ 幼児の第一言語の習得に基づく
- ・ の立場からも効果が期待された
TPRでは両脳使用



110

110

6) 人間主義的 (ヒューマニスティック) な教授法

▼サジェストペディア (by精神科医 ロザノフ)

【ポイント】

(suggestion)で緊張や不安を取り除く



- ・
- ・



111

111

6) 人間主義的 (ヒューマニスティック) な教授法

▼サジェストペディア (by精神科医 ロザノフ)

音楽を利用した授業とは

- ① : 教材の内容を紹介
- ② : 音楽に合わせて教師が朗読、
- ③ : ロールプレイなど練習



112

112